

# ThinkPad Keyboard買え

結論から述べるとThinkPad keyboardは最高のキーボードだ。

大学の志望理由書や卒論を書ききったなど思い出深いキーボードであることも確かにそうなのだが、

- 最高の打ち心地
- 静か
- 軽量で薄い
- タフ
- わかりやすい配列

の5点がその根拠だ。本日はそれらについて一つ一つ解説していく。読了後あなたはThinkPad keyboardをポチっているだろう。

## 最高の打ち心地

これはどうしても主観的で説明しにくのだが、最高である。

適度な抵抗感でありつつ、それでいて軽い押し心地。これで買わないと言えるだろうか？いや言えない。

## 静か

これはぶっちゃけ人によるのだが、標準的なメンブレンやメカニカルに比べると格段に静かなはずだ。夜間の作業や学校の静かな教室や図書館でも気兼ねなく使える静音性。

キーボードは道具だ。使い心地だけでなく扱いやすさも大切という面から非常に良いと言える。

## 軽量で薄い

これも非常に大きなメリットであると言えるだろう。重量は約390g、厚さは一番厚い部分でも約1.2cm。リュックサックのパソコンポケットに適当に突っ込んでおいても全くじゃまにならないサイズ感と重量感。学校PCでコーディングをしたり卒論を書いたりすることがあるのだがその際に非常に良いと感じる。いつでもどこでも自分の好きなキーボードで作業できるメリットは一度覚えてしまうと手放せなくなってしまう。違法なもののような言い方だがThinkPad keyboardは完全に合法なので安心してポチっていただきたい。

## タフ

リュックサックに入れて持ち運ぶということは移動時やカバンを置いた際にそれなりにダメージが来るわけだが、それをものともしないタフさがある。実際に手にしてみるとわかるはずだが、かなりしっかりしている。

しかしこれはあくまでも筐体の話で、micro USBポートは非常にデリケートなので取り扱いには気をつけなければならない。ワイヤレス版はUSB-Cなので有線版も改善してほしいのだが...逆に言えばそえしかデメリットは思いつかない。

## わかりやすい配列

ノートパソコン向けのキーボードがベースなので非常にわかりやすい。

外付けキーボードだと入力言語切替やショートカットが独特なためにわかりにくいことがあるが、それを感じたことがない。

ファンクションキーがあることもメリットだろう。デスクトップパソコンでもノートパソコンと同様に直感的な操作ができることのメリットは非常に大きいだろう。

以上の根拠からThinkPad keyboardをおすすめできる理由を述べてきた。

扱いやすい外付けキーボードではタブレットケースタイプを除いて、これの右に出るものはないと考えている。

これを読んでいるあなたは欲しくなってきただろう。Amazonや大手家電量販店で購入可能だ。

くれぐれも偽物には気をつけて購入し、QoLの圧倒的な向上を実感してほしい。